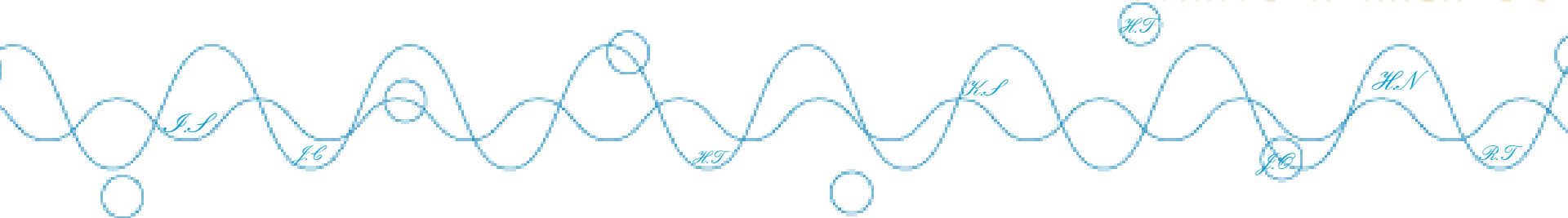


GA CCC
CC AAAA GGCC
ATAAGA CTCTAACT CI
AA TAATC
AT A TCTATAAGA CTCT/
CTCGCC AATTAATA
ATTAATC A AAGA C CTA
AAT A TCTATAAGA CTCTAACT
CTCGCC AATTAATA
TTAATC A AAGA C CTA
AAT A TCTATAAGA CTCTAACT
ATTAATC A AAGA C C
GA C CTA
0011 1110 000

米国：イノベーション戦略改訂版 (経済成長と繁栄の確保)

A Strategy for American Innovation : Securing Our Economic Growth and Prosperity
<http://www.whitehouse.gov/sites/default/files/uploads/InnovationStrategy.pdf>



Center for Research and Development Strategy – Japan Science and Technology Agency

独立行政法人 科学技術振興機構 研究開発戦略センター

海外動向ユニット



概要

- A Strategy for American Innovation : Securing Our Economic Growth and Prosperity
- 2011年2月4日発表
(2009年9月発表の同名文書の改訂版)
- 国家経済会議(NEC)、大統領経済諮問委員会(CEA)、大統領府科学技術政策局(OSTP)の共同文書
- 米国の将来の経済発展及び国際的競争力はイノベーション・キャパシティに左右される。イノベーションに基づく経済成長は、より多くの収入、質の高い雇用、米国民の健康と生活の質の向上をもたらす。
- 今回の改訂版では、米国の長期的経済成長を強化するために行政、国民、ビジネスが如何に協働できるかを詳細化。過去及び将来の繁栄におけるイノベーションの本質的な役割、イノベーションのエンジンとしての民間部門の重要性、イノベーション・システムを支える政府の役割を説明。これまでの取り組みを振り返り、新たな重要イニシアティブを提示。

持続的発展および質の高い仕事のためのイノベーション

イノベーション戦略2009



国家優先課題

のための

ブレイクスルーの触発

- ・クリーンエネルギー革命の誘発
- ・先端自動車技術の支援
- ・ヘルスITのブレイクスルーの後押し
- ・21世紀のグランドチャレンジへの取り組み

生産に結びつく起業家精神を刺激する

競争的市場の促進

- ・米国製品の輸出促進
- ・最も見込みのある考えに資源を配分する開放資本市場の支援
- ・高成長・イノベーションベースの起業家精神の促進
- ・公的機関のイノベーションの改善、地域イノベーションの支援

米国イノベーションの基盤への投資

- ・基礎研究での米国リーダーシップの修復
- ・世界レベルの労働力を生む、21世紀の知識・技能を持つ次世代の教育
- ・世界有数な物的インフラの構築
- ・先端情報技術エコシステムの展開

持続的発展および質の高い仕事のためのイノベーション

イノベーション戦略2011

※赤字は、2009年版と異なる項目

国家優先課題

のための

ブレイクスルーの触発

- ・クリーンエネルギー革命の誘発
- ・バイオテクノロジー、ナノテクノロジー、
先進製造を加速化
- ・宇宙能力の応用におけるブレイクスルーの開発
- ・ヘルスケア技術のブレイクスルーの後押し
- ・教育技術における飛躍的進歩の創出

市場ベースのイノベーションの促進

- ・研究開発減税でビジネス・イノベーションを加速化
- ・効果的な知財政策により創意工夫への投資を促進
- ・高成長・イノベーションベースの起業家精神の促進
- ・革新的で開放的な競争市場を促進

米国イノベーションの基盤への投資

- 【教育】21世紀の技能を持つ米国人の教育と世界レベルの労働力の創出
- 【基礎研究】基礎研究での米国リーダーシップの強化拡大
- 【公共インフラ】世界有数な物的インフラの構築
- 【情報通信】先端情報技術エコシステムの開発

新たなイニシアティブ

■ ワイヤレス・イニシアティブ

- 5年以内に高速無線アクセスで98%の米国民をカバー【一般教書】
- 全国的な相互利用可能な公共セーフティ・ネットの創設を促進
- 無線ブロードバンド向け新規無線スペクトルの拡大
- 保健、教育、運輸等のワイヤレス・イノベーションを促進

■ 特許改革

- 経済成長と高給雇用の創出の妨げとなっている膨大な特許申請の未処理を縮小
- 特許商標庁(USTPO)における特許処理期間を平均35ヶ月→20ヶ月に
- USTPO提案の3-trackモデルにより、特許申請人は優先順位をつけて申請し、最も価値ある特許は12ヶ月でマーケットに出すことが可能に

■ K-12(幼稚園から12年生までの初等・中等教育)教育の改革

- 学びを強化するためのブレイクスルー技術の研究を支援する教育高等研究計画局(ARPA-ED)の創設【2012年予算案で9000万ドルを手当て】
- より多くの生徒をSTEM(科学・技術・工学・数学)に引き付ける官民パートナーシップの強化
- 今後10年間で10万人のSTEM教員を養成【一般教書、予算教書(1億ドル)】

新たなイニシアティブ

- クリーンエネルギー技術の開発【一般教書】
 - 2035年までに国の電力の80%をクリーンな資源で賄うことを目標とするクリーン・エネルギー基準の大統領提案
 - エネルギー高等研究計画局(ARPA-E)及び3つのエネルギー・イノベーションハブ新設のための予算拡大を提案【予算案で手当て】
 - クリーンエネルギー関連製造業への税控除の延長を提案
 - 2015年までに先端技術自動車100万台普及に向け、研究開発に投資
 - Startup Americaイニシアティブ
 - 広範な経済成長と質の高い雇用を創出する高成長スタートアップ企業を増加
 - 大学研究室からのブレイクスルーの移転を促進
 - インパクトある投資、初期段階のシード資金調達に各々10億ドルを用意
 - スタートアップ企業への投資
 - 新規ビジネスの開始・拡大のための規制環境の改善
 - 全国で起業エコシステムを触発・発展させるために民間部門のリーダーは独自に多額の資金を投入
- これらの新イニシアティブは、3つの重要エリアにまたがって互いに機能しあう

米国イノベーションの基盤への投資

- 21世紀の技能を持つ次世代の教育と世界レベルの労働力の創出
 - 幼児教育：早期学習チャレンジ基金及び就学前教育プログラム(Head Start Program)への実績ベースの競争理念を導入することでイノベーションを支援
 - 初等・中等教育：STEM教育強化のためにEducate to Innovateキャンペーンが官民パートナーシップを利用(Race to the Top等の取り組みを補完)
 - 大学教育及びそれ以降：
 - 大学卒の割合を世界一に回復【一般教書】
 - コミュニティ・カレッジ、雇用促進制度(public workforce system)への投資
 - 今日、明日の雇用のために全世代のアメリカ国民をより良く訓練するための官民パートナーシップを活用するSkills for Americaの支援
- 基礎研究での米国リーダーシップの強化と拡大【予算案で手当て】
 - 研究開発への連邦予算配分の増加幅は過去最大
 - NSF、DOE・SC、NISTの研究開発費倍増に向けて投資を継続
 - これらの投資は、ロボティクス、データ集約型科学、工学分野での米国の主導的地位の確立に寄与する見込み

米国イノベーションの基盤への投資

- 21世紀をリードするインフラの構築
 - 道路・鉄道・滑走路への投資
 - 米国再生・再投資法を通して歴史的な投資に着手
 - 高速鉄道・次世代航空管制への投資により運輸の課題への取り組みを継続
 - 国家インフラ銀行の設立を検討
- 先端情報技術エコシステムの展開
 - 21世紀のイノベーションに必要なITエコシステム創設のための総合戦略の展開
 - 高速インターネットへのアクセス拡大の取り組み
 - 配電網の近代化
 - 高付加価値利用をサポートする無線スペクトルの利用範囲の拡大
 - サイバースペースの保護

市場ベースのイノベーションの促進

- 研究開発減税の簡素化、恒久化によってビジネス・イノベーションを加速
 - 2010年歳出法案では、追加的な研究開発投資に10年間で100億ドルを計上
- イノベーション企業支援
 - 小企業への貸付支援の拡大、税控除
 - 特許制度改革、全国で起業を促進するStartup Americaイニシアティブ
 - 医療保険改革法(Affordable Care Act)により、新たなビジネス開始・参入が容易に
- イノベーションハブを触発し、起業エコシステムの発展を促進
 - 最先端分野のイノベーションをサポートするために、優秀な科学者及び起業家を一同に集める機会を提供するイノベーション・ハブ
 - DOEのエネルギー・イノベーションハブ
 - 新旧の起業家を繋ぐStartup Americaイニシアティブを推進
- 革新的でオープン、かつ競争力あるマーケットの促進
 - 反独占の評価の際にイノベーションの考慮を義務付け(水平合併ガイドライン(Horizontal Merger Guidelines)の改訂)
 - 米国製品の公正でオープンな輸出の確保に向けた取り組み
→ 米国イノベーション企業のグローバル展開と2014年末までの輸出倍増(National Export Initiative)

国家的優先課題のためのブレイクスルーの触発

- クリーンエネルギー革命の誘発
 - 21世紀のグローバル経済において中心的役割を果たす新エネルギー技術分野で米国がリーダーシップを発揮するために政府が関与
 - 環境問題への取り組み、エネルギー安全保障の強化と同時に、経済成長と将来の雇用を創出
 - 2012年末までに再生可能エネルギー供給量を倍増するために投資し、新たな野心的な目標を設定
 - クリーンエネルギー基準案、DOE-OS-ARPA-E・3つの新規エネルギー・イノベーションハブへの投資拡大、その他のクリーンエネルギー研究開発促進策
- バイオテクノロジー、ナノテクノロジー、先端製造業の加速
 - NIH提案のNational Center for Translational Sciences:研究室と診療所間の橋渡しをし、診断・治療の展開を迅速化
 - 国家ナノテク・イニシアティブ (NNI):ナノエレクトロニクス等への投資
 - 民間部門の投資と成長の基盤となる先端製造業技術におけるブレイクスルーを加速する投資(2012年予算案に計上)

国家的優先課題のためのブレイクスルーの触発

- 宇宙能力・応用におけるブレイクスルー
 - 国家宇宙政策に基づき、NASA、国防省等は米国の宇宙能力と次世代への応用に向けた米国産業界の役割を拡大するために活動
- ヘルスケア技術のブレイクスルーの後押し
 - ヘルスケアにおけるイノベーション
 - 医療ミスの防止
 - 医療費の削減
 - ヘルスITの利用の拡大
 - 健康関連情報の自由化
- 教育テクノロジーの量的飛躍を創出
 - 生徒のパフォーマンスを飛躍的に向上させるテクノロジー(ソフトウェアなど)のイノベーションを強化
 - 勤労者の生涯教育・訓練へのアクセスを増加
 - 学びを強化するためのブレイクスルー技術の研究を支援する教育高等研究計画局(ARPA-ED)の創設(2012年予算案)